

「いのホール」に連結した 樂屋などの増築を

答弁＝利用者・関係者と協議・検討する



利便性を考慮し、早急に増築・改善するべきだ。

池田町長
文化ホールの役割を兼ねているが、樂屋・控室などが多く、利用者にはいろいろな面で非常に好ましくない状態である。いつまでも

多額の建設費と維持費を要する文化ホールの建設を断念し新庁舎に「いのホール」を配置している。

だが、文化活動の場としては利便性が悪く一般客の往来する中や、ホールとはガラス一枚で次の出番を待つなど、出演者が丸見えの状態であるため、樂屋・控室などの増築が必要だ。

かつ、舞台両側からの入場では、一方は屋外に出るため雨天の場合に衣装も出演者も濡れないよう、雨囲いをすべきである。

県内一の町として、活発な文化活動推進のためにも

池田町長

ほけん福祉課と町民課を

竹林改良の普及を

答弁＝放置竹林の皆伐、針・広葉樹植栽、下刈りに係る費用を全額支援する

不便を強いることは文化ホールの価値を下げ、活動の停滞を招く恐れがある。
それゆえ、増築要望者・利用者・職員とともに協議・検討していく。

議員から早急にとの指摘もあつたが、建築基準法・消防法・予算などの課題もあり、いつまでにという期限や結論は、今の時点では困難であるが、できるだけ先延ばしのない時点で、判断しなければならない。

井上議員

竹林の繁茂が森林環境の破壊や災害を誘発する。保全対策には放置竹林の改良をと長年提案してきた。

県内初、全国でもまれな事業の実施は称賛に値する。

普及対策を積極的に行え。

野村森林政策課長

放置竹林は下草もなく、表土もむき出しなど、森林の有する生物多様性や、水源涵養機能、土壤保全機能の維持に悪影響を及ぼす。

その他の質問

いの町で全国女性町長サミットの開催を企画せよ

答弁＝町政運営面や全国

に向かた「いの町」

のPRにつながるた

め、検討していく。

偕楽荘に新介護機器導入

で職員の負担軽減と健康被害防止を図れ

答弁＝職員の募集、離職防止、負担軽減の観

点から検討する。

・製紙産業の活性化を図れ

・喫煙者・非喫煙者の公平な労働時間の確保と健康被害防止対策は

・観光事業推進のため関係市町村との連携強化を

・窓口職員の対応は

・市町村との連携強化を

・観光事業推進のため関係市町村との連携強化を

・納付書の再確認徹底を

・滞納者への徴収は

・森林経営管理法施行は

・移動投票車の公平な運営

・町へ個人財産の寄付は